

平成27年度も

友好都市“三田市”と交流しました

九鬼氏を中心とした歴史・文化における深い結びつきをもとに平成23年7月1日に、兵庫県三田市と「友好都市宣言」を締結して以来、さまざまな分野で交流を行い、友好を深めています。

今回は、平成27年度に実施した交流事業について紹介します。

企画財政課企画経営室 ☎(25) 1101

歴史・文化交流



10月1日・2日に、三田市の歴史文化に関する親善交流と市民ガイド養成・文化振興を目的として、視察研修を行いました。

鳥羽市から市民17人が参加し、三田市のガイドや文化団体との意見交換や歴史文化施設の視察などを行い、交流やガイドの手法について学習しました。

1月30日には共同で調査を行った常安寺文書の調査報告について三田市史担当のかたに講演をしていただきました。

観光・特産品販売



さんだ秋の観光と味覚まつり

9月26日、三田市の特産物を活用した「食」の情報発信イベントで、鳥羽の特産品販売を行い、ステージイベントで海女着姿でのクイズ形式による観光情報の発信を行いました。

スポーツ交流



10月18日、市民体育館で鳥羽市と三田市の少年剣道による、合同稽古と交流試合、打ち込み稽古を行いました。

鳥羽市からは市内のスポーツ少年団37人が参加し、剣道を通じて互いの友情と親睦を深めました。

災害時相互応援協定

鳥羽市と三田市は、地震などの大規模災害に備え、被災時に両市が互いに応援協力しあうことを約束する災害時相互応援協定を平成25年1月18日に結びました。

今年度は、11月15日に実施された三田市総合防災訓練において、衛星携帯電話を用いた通信訓練を行いました。

学校交流

鳥羽小学校と三田小学校、神島小学校と母子小学校が、「互いの市について知る」ことを目的に学校交流を行いました。

学習成果物や両市の社会科副読本を交換したほか、IT機器（スカイプ）の活用による授業を実施しました。

また、授業見学や研究発表会など、教職員間の交流も行いました。

職員人事交流

両市の歴史・文化や特色ある事業、取り組みについて学び、今後の事業に生かすことを目的として、広い分野での人事交流を行いました。

今年度は、総務課人事係、水道課管理係、議会事務局が人事交流を実施しました。